



平成14年12月12日
日本原子力発電株式会社

敦賀発電所2号機の原子炉手動停止について

当社、敦賀発電所2号機（加圧水型軽水炉：定格電気出力116万kW）は定格熱出力一定運転中（119万kW_e）のところ、本日、タービン建屋3階の高圧タービン付近の床面で油漏れの拭き取り作業を行っていたところ、19時ごろ高圧タービンケーシングカバー保温材付近から煙が出ているのを確認した。当社社員が当該部の保温材を取り外し作業を行っていたところ、19時39分に発火したため、直ちに消火器で消火を行った結果、消火を確認した。その後、状況監視を行っていたが、20時51分に再発火したため、再び消火作業を行うとともに、21時00分に原子炉を手動停止しました。なお、排気筒モニタの指示値及び野外放射線モニタの指示値に変化は認められません。以上のことから、周辺環境への放射能の影響は有りません。

以上